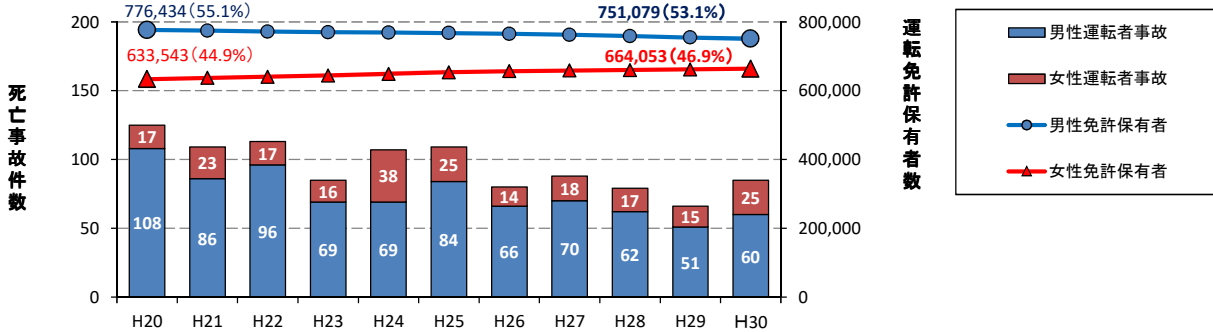


# 平成30年の男女別運転者事故の特徴 (過去5年間の死亡事故データから)

## 1 過去の推移

運転免許保有者数は、10年前と比較すると男性は25,355人減少、女性は30,510人増加し、女性の保有者割合が年々高くなってきている。

原付以上の運転者(第1当事者)による死亡事故では、男性は10年前より4割となっているが、女性は5割近く増加した。また、男性運転者の事故は女性より2.4倍の発生で、男性は全体の7割強、女性は3割近くを占めている。

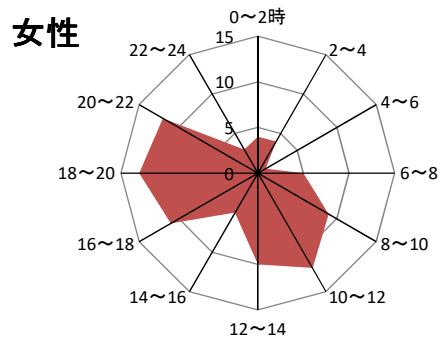
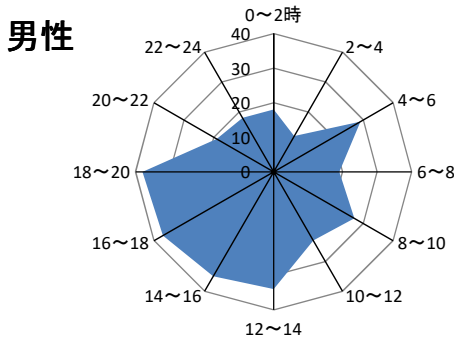


## 2 発生時間帯別

男性、女性ともに昼間の事故割合が高い。

男性は18~20時の発生が最も多いほか、4~8時の発生の割合が女性より高い。

女性は18~22時の発生が最も多く、20~22時の発生の割合が男性より特に高い。また、10~12時の発生の割合が高い。

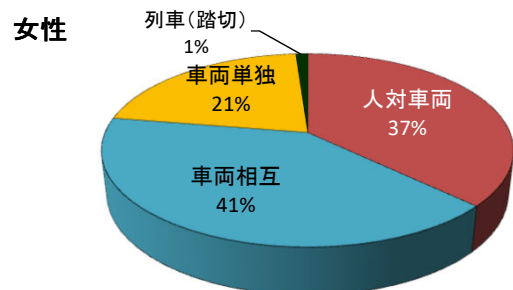
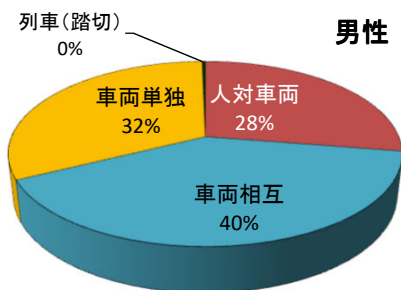


区分	0~2時	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	昼間	夜間	総計
男性運転者	件数 18 構成率 5.8%	件数 12 構成率 3.9%	件数 29 構成率 9.4%	件数 19 構成率 6.1%	件数 27 構成率 8.7%	件数 23 構成率 7.4%	件数 34 構成率 11.0%	件数 35 構成率 11.3%	件数 37 構成率 12.0%	件数 38 構成率 12.3%	件数 19 構成率 6.1%	件数 18 構成率 5.8%	166	143	309
女性運転者	件数 4 構成率 4.5%	件数 4 構成率 4.5%	件数 1 構成率 1.1%	件数 5 構成率 5.6%	件数 9 構成率 10.1%	件数 12 構成率 13.5%	件数 10 構成率 11.2%	件数 5 構成率 5.6%	件数 11 構成率 12.4%	件数 13 構成率 14.6%	件数 12 構成率 13.5%	件数 3 構成率 3.4%	50	39	89
全運転者	件数 22 構成率 5.5%	件数 16 構成率 4.0%	件数 30 構成率 7.5%	件数 24 構成率 6.0%	件数 36 構成率 9.0%	件数 35 構成率 8.8%	件数 44 構成率 11.1%	件数 40 構成率 10.1%	件数 48 構成率 12.1%	件数 51 構成率 12.8%	件数 31 構成率 7.8%	件数 21 構成率 5.3%	216	182	398

## 3 事故類型別

男性は追突事故や単独事故が女性よりも発生の割合が高い。

女性は人対車両の発生割合が男性より高く、特に、横断歩道横断中歩行者との事故の発生が目立つ。



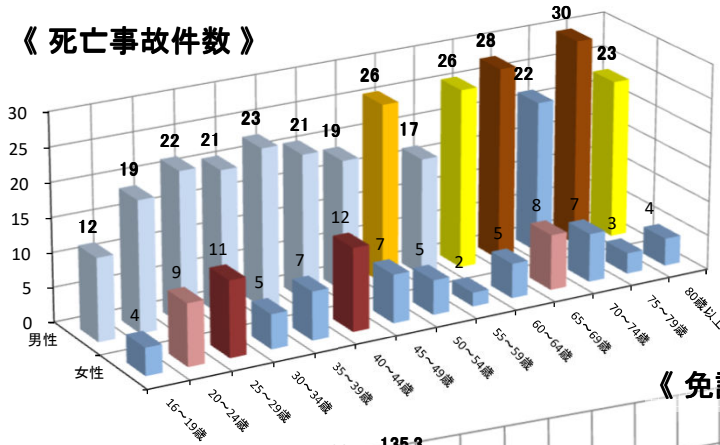
	人 対 車 両					車 両 相 互					単独 事故	列車 (踏切)	合計		
	横 断 中		計	その他	計	正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他				計	
	横断歩道	その他													
男性	11	49	60	25	85	46	11	36	19	12	124	99	1	309	
	構成率	3.6%	15.9%	19.4%	8.1%	27.5%	14.9%	3.6%	11.7%	6.1%	3.9%	40.1%	32.0%	0.3%	100.0%
女性	9	18	27	6	33	13	1	15	4	3	36	19	1	89	
	構成率	10.1%	20.2%	30.3%	6.7%	37.1%	14.6%	1.1%	16.9%	4.5%	3.4%	40.4%	21.3%	1.1%	100.0%
総計	20	67	87	31	118	59	12	51	23	15	160	118	2	398	
	構成率	5.0%	16.8%	21.9%	7.8%	29.6%	14.8%	3.0%	12.8%	5.8%	3.8%	40.2%	29.6%	0.5%	100.0%

#### 4 年齢層別

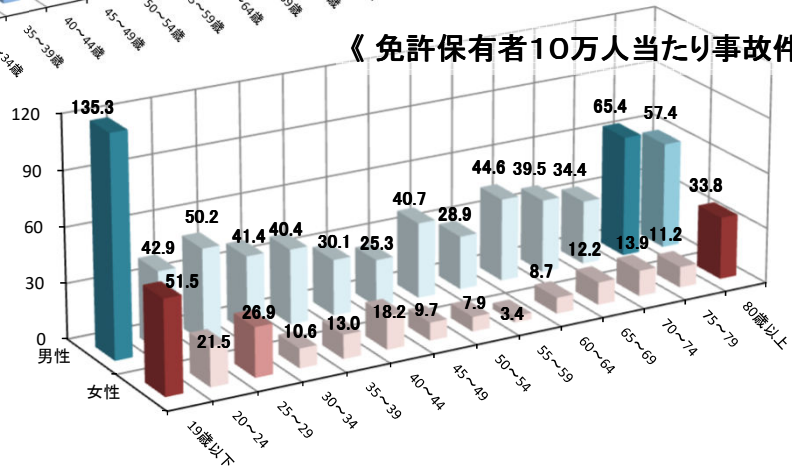
男性は75～79歳、65～69歳の順に発生が多いが、免許保有者10万人当たりの事故件数を見ると19歳以下が最も事故率が高く、次いで75～79歳、80歳以上の順に高い。

女性は40～44歳の発生が多く、次いで25～29歳、65～69歳の順に多いが、免許保有者10万人当たりの事故件数を見ると、男性と同様に19歳以下の事故率が最も高く、次いで80歳以上、25～29歳の順に高い。

《 死亡事故件数 》



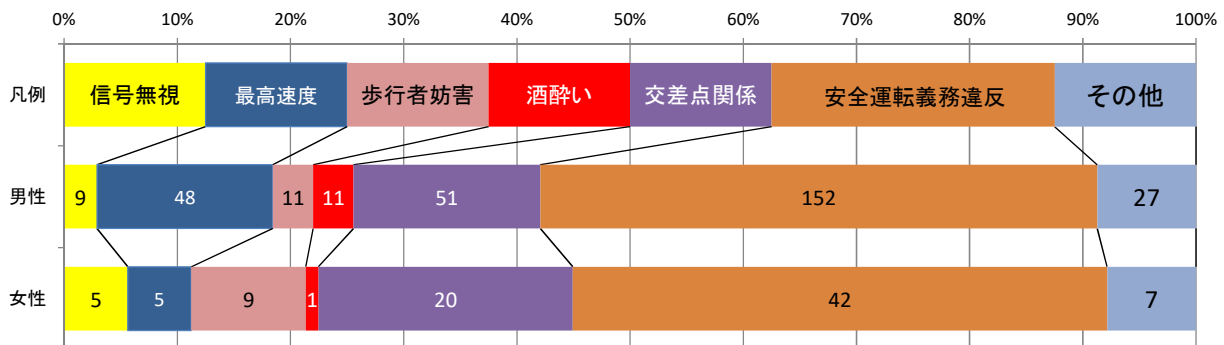
《 免許保有者10万人当たり事故件数 》



#### 5 事故原因別

男性は最高速度違反、酒酔い違反が女性よりも高率である。

女性は、歩行者妨害、信号無視、交差点関係(優先通行妨害・一時停止違反・交差点安全進行・徐行違反)での事故が男性よりも高率である。



#### 6 通行目的別

男性は業務中の事故が77件で、男性全体の24.9%を占めている。一方、女性については通勤時の事故が27件で、女性全体の30.3%を占めており、男性と比べると13.1ポイント高い。

